

「あこがれの自分を目指して ～共に歩む！一人でも翔ぶ！～」

平成29年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成29年12月8日(金)発行 第 33 号 発行責任者:高橋 弘悦

西山中蕎麦道場開催

7日、琵琶首 鈴木吉信さんのご厚意で、西山中蕎麦道場を実施することができました。この会は2年前にも実施していますが、鈴木さんが「閉校を前にもう一度。閉校で寂しい思いをしているみんなを元気づけたい。」という思いで実施していただいたものです。

指導は、鈴木吉信さんの他、蕎麦打ち名人の新井田順一さん(元町教育委員長)が行って下さいました。うどんのような蕎麦、不揃いの蕎麦などいろいろありましたが、それも手打ち蕎麦の味の一つ。そば粉100%を楽しみました。



女子が多いので「どうかなあ」と思いましたが、みんな本当によく食べてくれました。やっぱり会津人ですねえ…

黒板アートが掲示されています

西山中学校の玄関に、黒板にチョークで描いた絵「黒板アート」が掲げられています。これは、美術館の幣島さん、宮本さんの作によるもので、柳津の風景が108のシーンに分けて描かれています。西山中学校の生徒の皆さんに、ぜひ鑑賞していただきたいと、そば会でもお世話になった新井田順一さんの仲立ちで実現したものです。

絵は12日火曜日まで掲げられています。お時間があれば、ぜひ鑑賞していただきたいと思います。



すべてがチョークで描かれた絵です。



Quatuor B コンサート開催

3日、サクソフーン四重奏「Quatuor B コンサート」が、柳津町ふれあい館にて開催されました。サクソフーンは19世紀にベルギーのアドルフ・サクスが發明した楽器で、金管楽器と木管楽器の橋渡しを目的に開発されたものです。誕生が最近であったため、古いクラシック音楽には登場しませんが、ジャズや吹奏楽において欠かせない存在となっています。

西山中学校、柳津中学校の両校の閉校を記念して、会津出身の山浦さん編曲で校歌も演奏していただきました。サクスの音色による校歌演奏に、あらためて西山中学校校歌のすばらしさを感じることができました。



半澤先生の舞台設計もお見事でした

